

第36回東北少年フェンシング大会開催要項



主 催 東北フェンシング連盟

主 管 福島県フェンシング協会 川俣町フェンシング協会

後 援 (公社)日本フェンシング協会 川俣町教育委員会(予定)

期 日 令和8年3月28日(土)・29日(日)

28日(土)		29日(日)	
練習会場	10:00～試合終了	練習会場	8:00～試合終了
コール	11:30～12:00	開館	8:00
技術委員会	12:00～12:15	競技	9:00～14:00
監督会議	12:15～12:30	閉会式	14:30
開会式	12:40～12:50		
競技	13:00～17:00		

※申込人数によっては、日程を1日に変更する場合がある。

会 場 川俣町体育館
〒960-1405 福島県伊達郡川俣町大字東福沢字万所内山2-3
TEL 024-565-3931

種 目 フルーレ個人戦

種 別 中学校男子(新1～3年)、中学校女子(新1～3年)
小学校男子A(新5～6年)、小学校女子A(新5～6年)
小学校男子B(新3～4年)、小学校女子B(新3～4年)
小学校男子C(新1～2年)、小学校女子C(新1～2年)
※小学校Cについては人数により男女混合の場合があります

参加資格 1) 令和7年度事業であるが、小学生、中学生とも新学年でエントリーすること
2) 選手、監督とも2026年度日本フェンシング協会登録すること
3) 保護者に承諾を得た選手
4) 新4年生が5～6年の部に出場することは認める

参加申込 参加エントリーの流れについては、下記の通りとする。

フォームからの参加申し込み → 参加料振り込み の2段階での手続きとなるので、ご注意すること。

1) フォームによる参加申込
2月6日(金)～2月27日(金)までの間に、下記のフォームから参加申込をすること。

<https://forms.gle/MPQrGezSANTNUtUj8>



2) 参加料の振り込み

参加申込後、3月6日(金)までの間に参加料を下記の銀行口座に振り込みをすること。参加料の振り込みが確認できた段階で、正式な参加エントリーが完了し

たものとする。(振込料は自己負担)

参加料振込先銀行口座

東邦銀行 川俣支店

普通 口座番号 4010071

福島県フェンシング協会

※振込依頼人の名義は申込責任者又はチーム名とすること。

参 加 料 1人 4,000円 (原則として申込後は返金しない。)

表 彰 1位~3位に賞状及び賞品を授与する他8位までに賞状を授与する。

宿 泊 各自で手配すること。

競技方法

- ・試合規則 2018年9月6日付 「[胸部保護具他に関する規則適用について](#)」に準ずる。
2019年9月10日付「[電気サーブル用グローブに関する規定について](#)」に準ずる。
2021年12月2日付「[FIE用具規定\(m\)の変更に伴う大会の適用について\(補足\)](#)」に準ずる。
2023年1月20日付「[対戦無意欲\(ノン・コンバティビテ\)の適用について](#)」を適応する。
2024年1月22日付[FIE用具規定\(m\)の変更に伴う大会の適用について\(改訂\)](#)に準ずる。

その他、日本協会競技規則に準ずる。

プール戦、エリミナシオン・ディレクトでベンチにて試合を撮影する場合はスタンドに固定して下さい。通信機器の使用禁止は、「違反と罰則の第4グループ4.1」に該当し、選手・監督・コーチに適応される。

FIE競技規則第1編第4章 選手の用具（武器－用具－衣服）

「選手の責務 t 20-1 選手は、自己の責任のもとに、又、危険を覚悟で武器、用具、衣服を着けてフェンシングを行う。」(t. 20)の競技規則および、選手は自分が加害者または被害者となるあらゆる事故に対して、責任を持たなければならない事を十分に理解して試合に挑むこと。

また、フェンシングの競技会に出場するという単純な事実により、フェンサーは規則と審判の判定を遵守し、審判員団メンバーに対して敬意を著し、主審の命令と禁止命令に良心的に従う事を名誉にかけて誓う(t. 112)。

「[2024年度全国小学生大会・全国中学生大会の用具規定](#)」を適用する。

- ・350Nマスクも使用可。二重ベルト付きマスクを着用する。
二重ベルト無しは使用できない。フルーレはメタルビブ付きマスクを着用する。
ただし、小学2年以下は任意とします。
- ・FIE公認マーク付き 800N胸当てを着用する。
- ・350N以上のユニフォームを着用する。
- ・5号剣以下を使用すること。3・4年は3号剣以下を使用する。ブレードはFIE公認でなくても使用できる。
- ・ボディーコードは透明プラグのものを使用する。
※全種目プラスチック製チェストプロテクターを使用できる。
女子フルーレはソフトカバー着用を推奨する。
男子は全種目でチェストプロテクターは任意とする。

- ・試合方法 プール戦とトーナメント方式の混合方式とする。
 - 1) 1回戦は、1プール 5~6人とし、全試合行う。
 - 2) トーナメント進出は、参加選手 50名を超えた種別について 1回戦の結果上位 70%とする（ただし、大会運営上支障のない場合は考慮することもある）
 - 3) 指数の計算は引き算で行う。
- ・組合せ 1) プール戦は当該年度全国（小学生・中学生）選手権大会のベスト 8、同所属 内シードを考慮する。
2) トーナメントは、1回戦の結果により、所属については一切考慮しない。
※組み合わせは当日発表
- ・試合 1) プール戦 3分間（実働）5本先取
2) トーナメント 3分間（実働）2セットの10本先取
3) トーナメント進出の人数は、参加人数により技術委員会が決定する。

注意事項

- ・ストッキングは白色の膝の出ない長めのものを使用すること。
- ・ゼッケンは、名前、所属を明瞭に書き、後ろ大腿部につけること。

用具検査

- ・事前の用具検査は行わない。
- ・審判員は、試合開始前にピスト上で選手のユニフォーム・プロテクター・マスク等の劣化やほこり等を確認する。その際、劣化やほこり等ルールに適合しない用具等がある場合には、罰則を適用し適正なものに交換しなければならない。

障害保険

- ・各所属において、選手全員が傷害保険に加入すること。

その他

- 1) 中学生男女上位入賞者は第34回 JOC ジュニアオリンピックカップ大会カデ・フルーレ種目へ日本フェンシング協会の定めるブロック枠出場者をこの大会の上位者より推薦する。
- 2) この大会は2026年度全国（小学生・中学生）フェンシング選手権大会の東北ブロック推薦がある場合の参考とする。
- 3) 審判員が不足の場合、引率の指導者の中から審判員を依頼することがある。
- 4) ゴミは各自で持ち帰り処分すること。
- 5) 感染症予防に注意し、発熱・体調不良の者は参加を控えること。
- 6) 問い合わせ先
福島県フェンシング協会 事務局 佐藤 直輝
電子メール tohokushonen.fukushima@gmail.com